

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業管理本部長 (氏名) 掛見 卓也 TEL 077-565-6970
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 34,565 | △3.6 | 6,274 | 14.8 | 6,347 | 12.1 | 3,819 | 4.4 |
| 2019年3月期 | 35,841 | 10.9 | 5,463 | 53.7 | 5,665 | 46.7 | 3,657 | 56.6 |

(注) 包括利益 2020年3月期 3,216百万円 (18.9%) 2019年3月期 2,705百万円 (10.2%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 31.72 | - | 5.9 | 8.7 | 18.2 |
| 2019年3月期 | 30.38 | - | 5.8 | 8.1 | 15.2 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 75,009 | 66,591 | 88.7 | 552.23 |
| 2019年3月期 | 71,040 | 64,095 | 90.1 | 531.57 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 66,496百万円 2019年3月期 64,009百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 6,339 | △212 | △946 | 14,462 |
| 2019年3月期 | 5,783 | △5,576 | △541 | 9,464 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | - | 0.00 | - | 7.00 | 7.00 | 842 | 23.0 | 1.3 |
| 2020年3月期 | - | 0.00 | - | 8.00 | 8.00 | 963 | 25.2 | 1.5 |
| 2021年3月期(予想) | - | 0.00 | - | 8.00 | 8.00 | | 37.1 | |

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|--------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 14,365 | △12.7 | 619 | △79.6 | 693 | △76.6 | - | △100.0 | 0.00 |
| 通期 | 33,800 | △2.2 | 4,500 | △28.3 | 4,600 | △27.5 | 2,600 | △31.9 | 21.59 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 -社 (社名) 除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 2020年3月期 | 120,415,600株 | 2019年3月期 | 120,415,600株 |
| 2020年3月期 | -株 | 2019年3月期 | -株 |
| 2020年3月期 | 120,415,600株 | 2019年3月期 | 120,415,600株 |

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する適切な利用に関する説明、その他特記事項）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は2020年5月18日（月）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表および主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書 | 6 |
| (連結損益計算書) | 6 |
| (連結包括利益計算書) | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (表示方法の変更) | 10 |
| (セグメント情報) | 11 |
| (1株当たり情報) | 13 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 4. 補足情報 | 14 |
| (1) 経営管理上重要な指標の推移 | 14 |
| (2) 連結比較損益計算書 | 15 |
| (3) 連結業績予想に関する比較損益計算書 | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費の回復や企業収益の改善により、緩やかな回復が続いておりましたが、米中の貿易摩擦拡大や英国のEU離脱、新型コロナウイルス感染症の世界的流行等の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、2018年3月期よりスタートした3ヵ年の中期経営計画「タカラバイオ中期経営計画2019」の最終年度を迎え、その全体方針に掲げる「グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を目指す」ための取り組みを推進してまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、主力の研究用試薬および受託サービスが前期比で増加したことに加え、NY-ESO-1・siTCR®遺伝子治療薬およびCD19・CAR遺伝子治療薬に関する共同開発・独占販売契約にかかる対価料の受領等があったものの、前連結会計年度において医食品バイオ事業(健康食品およびキノコにかかる両事業)を譲渡したこと等により、34,565百万円(前期比96.4%)と減収となりました。売上原価は、売上高の減少に加え、製品構成の変化等により、13,459百万円(前期比88.8%)となりましたので、売上総利益は、21,105百万円(前期比102.0%)となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等が減少し、14,830百万円(前期比97.4%)となり、営業利益は、6,274百万円(前期比114.8%)と増益となりました。

営業利益の増益にともない、経常利益は、6,347百万円(前期比112.1%)、税金等調整前当期純利益は、5,433百万円(前期比112.7%)、親会社株主に帰属する当期純利益は、3,819百万円(前期比104.4%)と増益となりました。

事業セグメント別の状況は、次のとおりであります。

[バイオ産業支援事業]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当連結会計年度は、理化学機器の売上高は前期比で減少いたしました。主力の研究用試薬および受託サービスの売上高は前期比で増加いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、32,269百万円(前期比102.2%)と増収となりました。売上総利益は、売上高の増加により19,514百万円(前期比106.2%)となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等の増加により11,766百万円(前期比104.4%)となりましたが、営業利益は、7,748百万円(前期比109.1%)と増益となりました。

[遺伝子医療事業]

当事業では、がん等の疾患を対象とし、腫瘍溶解性ウイルスcanerpaturev(略称C-REV)や、独自技術である高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法、siTCR®技術を使用した遺伝子改変T細胞療法等の遺伝子治療の開発を進めております。

当連結会計年度は、国内におけるNY-ESO-1・siTCR®遺伝子治療薬およびCD19・CAR遺伝子治療薬に関する共同開発・独占販売契約にかかる対価料および本契約に基づく治験製品の売上高を計上いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、2,295百万円(前期比94.0%)と減収となりました。売上総利益は、製品構成の変化等により1,590百万円(前期比83.0%)となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費の減少により810百万円(前期比57.5%)となり、営業利益は、780百万円(前期比154.1%)と増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は75,009百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,969百万円増加いたしました。これは主に、遺伝子・細胞プロセッシングセンター2号棟の建設により、有形固定資産が2,808百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、8,418百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,472百万円増加いたしました。これは主に、ガスエンジンコージェネレーション関連設備の新設等によりリース債務(流動負債および固定負債)が1,120百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、66,591百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,496百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が3,100百万円増加し、為替換算調整勘定が527百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益5,433百万円、減価償却費2,921百万円、たな卸資産の増加974百万円、法人税等の支払額1,247百万円等により6,339百万円の収入と、前連結会計年度に比べて556百万円の収入増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出6,785百万円、定期預金の払戻による収入10,515百万円、遺伝子・細胞プロセッシングセンター2号棟の建設等による有形及び無形固定資産の取得による支出3,983百万円等により212百万円の支出と、前連結会計年度に比べ5,363百万円の支出減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額841百万円等により946百万円の支出と、前連結会計年度に比べ404百万円の支出増加となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より4,998百万円増加し、14,462百万円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および2022年度を最終年度とする3カ年の「中期経営計画2022」を新たに策定いたしました。今後、これらに掲げた戦略を着実に実行し、研究用試薬・機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを創出し続ける創薬企業を目指してまいります。

翌連結会計年度におきましては、売上高33,800百万円、営業利益4,500百万円、経常利益4,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,600百万円を予想しております。

翌連結会計年度予想と2020年3月期実績との比較は、16ページ「4. 補足情報 (3) 連結業績予想に関する比較損益計算書」を、これらの計画の詳細は本日公表の<タカラバイオグループ「長期経営構想2025」および「中期経営計画2022」を策定>をご参照ください。

なお、翌連結会計年度の見通しは新型コロナウイルス感染症による影響が一定期間で収束すると仮定したものであり、状況により変動する可能性があります。業績予想の修正の必要が発生した場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表および主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,033 | 18,266 |
| 受取手形及び売掛金 | 8,604 | 9,102 |
| 有価証券 | 2,000 | 2,000 |
| 商品及び製品 | 4,523 | 4,511 |
| 仕掛品 | 706 | 1,208 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,506 | 1,874 |
| その他 | 941 | 1,479 |
| 貸倒引当金 | △41 | △56 |
| 流動資産合計 | 35,275 | 38,387 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 11,775 | 16,478 |
| 減価償却累計額 | △5,435 | △5,630 |
| 建物及び構築物(純額) | 6,340 | 10,847 |
| 機械装置及び運搬具 | 5,510 | 6,705 |
| 減価償却累計額 | △3,745 | △3,353 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,764 | 3,352 |
| 工具、器具及び備品 | 6,890 | 7,912 |
| 減価償却累計額 | △4,588 | △5,217 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 2,302 | 2,694 |
| 土地 | 6,213 | 5,724 |
| リース資産 | 15 | 772 |
| 減価償却累計額 | △15 | △35 |
| リース資産(純額) | - | 736 |
| 建設仮勘定 | 4,784 | 85 |
| その他 | - | 863 |
| 減価償却累計額 | - | △90 |
| その他(純額) | - | 772 |
| 有形固定資産合計 | 21,404 | 24,213 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 7,598 | 7,006 |
| 技術資産 | 3,858 | 3,095 |
| その他 | 1,171 | 1,252 |
| 無形固定資産合計 | 12,628 | 11,355 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 839 | 779 |
| 退職給付に係る資産 | 91 | 40 |
| その他 | 801 | 233 |
| 投資その他の資産合計 | 1,732 | 1,053 |
| 固定資産合計 | 35,765 | 36,622 |
| 資産合計 | 71,040 | 75,009 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,536 | 1,027 |
| リース債務 | - | 134 |
| 未払金 | 2,044 | 2,324 |
| 未払法人税等 | 391 | 683 |
| 賞与引当金 | 593 | 557 |
| その他 | 1,451 | 1,520 |
| 流動負債合計 | 6,017 | 6,248 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | - | 986 |
| 退職給付に係る負債 | 667 | 783 |
| その他 | 260 | 400 |
| 固定負債合計 | 927 | 2,169 |
| 負債合計 | 6,945 | 8,418 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 14,965 | 14,965 |
| 資本剰余金 | 32,893 | 32,893 |
| 利益剰余金 | 15,401 | 18,501 |
| 株主資本合計 | 63,260 | 66,360 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 964 | 436 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △215 | △300 |
| その他の包括利益累計額合計 | 749 | 135 |
| 非支配株主持分 | 85 | 95 |
| 純資産合計 | 64,095 | 66,591 |
| 負債純資産合計 | 71,040 | 75,009 |

(2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 35,841 | 34,565 |
| 売上原価 | 15,155 | 13,459 |
| 売上総利益 | 20,685 | 21,105 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 3 | 9 |
| 従業員給料及び賞与 | 4,048 | 4,095 |
| 賞与引当金繰入額 | 327 | 297 |
| 退職給付費用 | 173 | 169 |
| 研究開発費 | 4,337 | 3,869 |
| その他 | 6,331 | 6,388 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 15,221 | 14,830 |
| 営業利益 | 5,463 | 6,274 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 89 | 141 |
| 不動産賃貸料 | 86 | 113 |
| その他 | 131 | 61 |
| 営業外収益合計 | 307 | 316 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | - | 7 |
| 為替差損 | 29 | 160 |
| 不動産賃貸費用 | 39 | 38 |
| その他 | 36 | 36 |
| 営業外費用合計 | 105 | 243 |
| 経常利益 | 5,665 | 6,347 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 0 |
| 事業譲渡益 | 90 | - |
| 災害保険金収入 | 54 | - |
| 特別利益合計 | 146 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 99 | 31 |
| 減損損失 | 696 | 880 |
| 災害による損失 | 131 | - |
| 支払補償金 | 60 | - |
| 投資有価証券売却損 | - | 2 |
| 特別損失合計 | 988 | 914 |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,823 | 5,433 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,453 | 1,544 |
| 法人税等調整額 | △303 | 57 |
| 法人税等合計 | 1,149 | 1,601 |
| 当期純利益 | 3,673 | 3,831 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 15 | 11 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,657 | 3,819 |

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 3,673 | 3,831 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △1,088 | △530 |
| 退職給付に係る調整額 | 119 | △85 |
| その他の包括利益合計 | △968 | △615 |
| 包括利益 | 2,705 | 3,216 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 2,699 | 3,206 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 5 | 9 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------|--------|--------|------------|--------------|----------------------|-----------------------|-------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本 合計 | 為替換算調 整勘定 | 退職給付に 係る調整累 計額 | その他の包 括利益累計 額合計 | | |
| 当期首残高 | 14,965 | 32,893 | 12,285 | 60,144 | 2,042 | △334 | 1,707 | 106 | 61,959 |
| 会計方針の変更による 累積的影響額 | | | | - | | | | | - |
| 会計方針の変更を反映した 当期首残高 | 14,965 | 32,893 | 12,285 | 60,144 | 2,042 | △334 | 1,707 | 106 | 61,959 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △541 | △541 | | | | | △541 |
| 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | | 3,657 | 3,657 | | | | | 3,657 |
| 株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額) | | | | | △1,078 | 119 | △958 | △21 | △979 |
| 当期変動額合計 | - | - | 3,115 | 3,115 | △1,078 | 119 | △958 | △21 | 2,136 |
| 当期末残高 | 14,965 | 32,893 | 15,401 | 63,260 | 964 | △215 | 749 | 85 | 64,095 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------|--------|--------|------------|--------------|----------------------|-----------------------|-------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本 合計 | 為替換算調 整勘定 | 退職給付に 係る調整累 計額 | その他の包 括利益累計 額合計 | | |
| 当期首残高 | 14,965 | 32,893 | 15,401 | 63,260 | 964 | △215 | 749 | 85 | 64,095 |
| 会計方針の変更による 累積的影響額 | | | 123 | 123 | | | | | 123 |
| 会計方針の変更を反映した 当期首残高 | 14,965 | 32,893 | 15,524 | 63,383 | 964 | △215 | 749 | 85 | 64,218 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △842 | △842 | | | | | △842 |
| 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | | 3,819 | 3,819 | | | | | 3,819 |
| 株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額) | | | | | △527 | △85 | △613 | 9 | △603 |
| 当期変動額合計 | - | - | 2,977 | 2,977 | △527 | △85 | △613 | 9 | 2,373 |
| 当期末残高 | 14,965 | 32,893 | 18,501 | 66,360 | 436 | △300 | 135 | 95 | 66,591 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,823 | 5,433 |
| 減価償却費 | 2,691 | 2,921 |
| 減損損失 | 696 | 880 |
| その他の償却額 | 182 | 113 |
| のれん償却額 | 502 | 496 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 1 | 15 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 267 | △31 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 8 | 116 |
| 受取利息 | △89 | △141 |
| 支払利息 | - | 7 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 98 | 31 |
| 災害損失 | 131 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △974 | △579 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,536 | △974 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △199 | △468 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | 546 | △424 |
| その他 | △236 | 59 |
| 小計 | 6,914 | 7,455 |
| 利息及び配当金の受取額 | 82 | 139 |
| 利息の支払額 | - | △7 |
| 法人税等の支払額 | △1,213 | △1,247 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,783 | 6,339 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △14,667 | △6,785 |
| 定期預金の払戻による収入 | 14,395 | 10,515 |
| 有価証券の取得による支出 | △4,000 | △4,000 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 4,000 | 4,000 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △5,977 | △3,983 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 7 | 110 |
| その他償却資産の取得による支出 | △105 | △69 |
| 事業譲渡による収入 | 764 | - |
| その他 | 5 | △0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,576 | △212 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △541 | △841 |
| リース債務の返済による支出 | - | △104 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △541 | △946 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △252 | △182 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △587 | 4,998 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,051 | 9,464 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 9,464 | 14,462 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している在外子会社において、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」(以下、「ASU第2014-09号」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。ASU第2014-09号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。これにともない、約束した財またはサービスが顧客に移転された時点で、当該財またはサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。

この結果、当連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、連結株主資本等変動計算書の利益剰余金の残高が123百万円増加しております。

なお、当連結会計年度において、損益に与える影響は軽微であります。

(IFRS第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外子会社において、IFRS第16号「リース」(以下、「IFRS第16号」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これにともない、借手は、原則としてすべてのリースについて、適用開始日に使用権資産およびリース債務を認識しております。また、従来、投資その他の資産の「長期前払費用」に含めて記載しておりました土地使用権を使用権資産に含めて記載しております。

この結果、有形固定資産の「その他(純額)」が772百万円、流動負債の「リース債務」が88百万円、固定負債の「リース債務」が221百万円それぞれ増加し、流動資産の「その他」が2百万円、投資その他の資産の「その他」が460百万円それぞれ減少しております。

なお、当連結会計年度において、損益に与える影響は軽微であります。

(表示方法の変更)

(1) 連結貸借対照表

前連結会計年度において、区分掲記しておりました投資その他の資産の「長期前払費用」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。

(2) 連結損益計算書

(販売費及び一般管理費)

前連結会計年度において、区分掲記しておりました販売費及び一般管理費の「販売促進費」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。

(営業外収益)

前連結会計年度において、区分掲記しておりました営業外収益の「補助金収入」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。

(営業外費用)

前連結会計年度において、区分掲記しておりました営業外費用の「休止固定資産費用」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は、取扱う製品・サービスについて子会社を含めた包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「バイオ産業支援」および「遺伝子医療」の2つを報告セグメントとしております。

各セグメントにおける主要製品等は下表のとおりであります。

なお、「医食品バイオ」につきましては、同セグメント内の健康食品にかかる事業は、2019年1月1日付で、キノコにかかる事業は、2019年3月1日付で譲渡いたしました。

| 報告セグメント | 主要製品等 |
|---------|---|
| バイオ産業支援 | 研究用試薬（遺伝子工学試薬、細胞工学試薬、タンパク質工学試薬）、理化学機器、受託サービス、遺伝子関連特許等の実施許諾対価料 |
| 遺伝子医療 | 遺伝子治療薬関連の開発・販売実施許諾対価料、治験製品 |

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成を作成するために採用される会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸表 計上額 (注2) |
|-------------------------|-------------|-----------|------------|--------|-------------|-----------------------|
| | バイオ産業 支援 | 遺伝子医 療 | 医食品 バイオ | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 31,575 | 2,443 | 1,822 | 35,841 | - | 35,841 |
| セグメント間の内部売上高または振替高 | - | - | 5 | 5 | △5 | - |
| 計 | 31,575 | 2,443 | 1,827 | 35,846 | △5 | 35,841 |
| セグメント利益または損失(△) | 7,100 | 506 | △29 | 7,578 | △2,114 | 5,463 |
| セグメント資産 | 57,514 | 3,212 | - | 60,727 | 10,313 | 71,040 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 2,262 | 229 | 73 | 2,566 | 125 | 2,691 |
| のれんの償却額 | 502 | - | - | 502 | - | 502 |
| 有形固定資産および無形 固定資産の増加額 | 4,880 | 1,035 | 23 | 5,939 | 62 | 6,002 |

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△2,114百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸表 計上額 (注2) |
|-------------------------|-------------|-------|--------|-------------|-----------------------|
| | バイオ産業 支援 | 遺伝子医療 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,269 | 2,295 | 34,565 | - | 34,565 |
| セグメント間の内部売上 高または振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 32,269 | 2,295 | 34,565 | - | 34,565 |
| セグメント利益 | 7,748 | 780 | 8,529 | △2,254 | 6,274 |
| セグメント資産 | 60,997 | 2,170 | 63,168 | 11,841 | 75,009 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 2,578 | 231 | 2,809 | 111 | 2,921 |
| のれんの償却額 | 496 | - | 496 | - | 496 |
| 有形固定資産および 無形固定資産の増加額 | 5,114 | 73 | 5,187 | 177 | 5,365 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,254百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | バイオ産業支援 | 遺伝子医療 | 医食品バイオ | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------|-------|--------|-------|-----|
| 減損損失 | - | - | 696 | - | 696 |

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | バイオ産業支援 | 遺伝子医療 | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------|-------|-------|-----|
| 減損損失 | 518 | - | 361 | 880 |

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 531.57円 | 552.23円 |
| 1株当たり当期純利益 | 30.38円 | 31.72円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 3,657 | 3,819 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | - | - |
| 普通株式にかかる親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 3,657 | 3,819 |
| 期中平均株式数(千株) | 120,415 | 120,415 |

(重要な後発事象)

(報告セグメントの変更)

当社グループは、当連結会計年度において、事業部門を基礎とした製品・サービス別に「バイオ産業支援」および「遺伝子医療」としていた報告セグメントを、2020年4月1日付の組織変更にもとない、翌連結会計年度より単一セグメントへ変更いたします。

(重要な設備投資)

当社は、2020年1月23日開催の取締役会において、当社連結子会社であるTakara Bio USA, Inc. (以下、「TBUSA」という。)で以下の設備投資を行うことを決定し、5月11日(米国時間)に土地・建物の取得を完了いたしました。

1. 設備投資の目的

TBUSAの新たな事業所として使用することを目的としております。なお、同社は、2021年8月の現事業所の賃貸契約終了に合わせて、新事業所へ移転する予定であります。

2. 設備投資の内容

- (1)所在地 米国 カリフォルニア州サンノゼ市
- (2)用途 新事業所用土地・建物および内装工事等
- (3)投資金額 約76百万米ドル

3. 設備の導入時期

- 2020年5月 土地・建物取得完了
- 2021年 内装工事完了予定
- 2021年 移転完了予定

4. 当該設備が営業・生産活動におよぼす重大な影響

当該取得による2021年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

(重要な契約の締結)

当社は2020年5月11日付でTasly Biopharmaceuticals Co., Ltd. (本社：中国上海市、以下、「タスリー社」という。)と、腫瘍溶解性ウイルスcanerpaturev (略称C-REV)の中国における独占的な開発、製造、販売を許諾するライセンス契約を締結いたしました。

本契約に基づき、当社はタスリー社にC-REVの製造技術を移管し、開発情報を提供します。一方、タスリー社は中国(香港とマカオを含み、台湾は含まれない)で、C-REVを新規抗癌剤として中国国内で上市することを目指し、臨床開発を進めます。

また、本契約締結に伴い、当社はタスリー社より契約一時金、契約維持金および開発の進捗に応じたマイルストーン達成金を受領いたします。上市後は、売上高に応じたランニングロイヤリティとともに、売上高目標達成の際にはマイルストーン達成金を受領いたします。

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,783 | 6,339 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,576 | △212 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △541 | △946 |

② 地域別売上高

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------|--|--|
| 日本 | 16,101 | 14,804 |
| 米国 | 7,945 | 8,011 |
| 中国 | 6,227 | 6,391 |
| 日本・中国を除くアジア | 1,994 | 1,877 |
| 欧州 | 3,328 | 3,207 |
| その他 | 244 | 271 |
| 合 計 | 35,841 | 34,565 |

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|---------|--|--|
| バイオ産業支援 | 2,723 | 2,947 |
| 遺伝子医療 | 1,391 | 744 |
| 医食品バイオ | - | - |
| 全社(共通) | 222 | 177 |
| 合 計 | 4,337 | 3,869 |

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

| | 2019年3月期 通期実績 | 2020年3月期 通期実績 | 前期比 増減 | 前期比 比率 |
|-----------------|------------------|------------------|-----------|-----------|
| (売上高) | | | | |
| 研究用試薬 | 23,601 | 24,434 | 833 | 103.5% |
| 理化学機器 | 2,570 | 1,242 | △ 1,328 | 48.3% |
| 受託サービス | 4,954 | 6,186 | 1,232 | 124.9% |
| その他の | 449 | 405 | △ 43 | 90.2% |
| バイオ産業支援計 | 31,575 | 32,269 | 693 | 102.2% |
| 遺伝子医療 | 2,443 | 2,295 | △ 147 | 94.0% |
| その他(旧医食品バイオ) | 1,822 | - | △ 1,822 | - |
| 売上高計 | 35,841 | 34,565 | △ 1,275 | 96.4% |
| (営業損益) | | | | |
| 売上高 | 35,841 | 34,565 | △ 1,275 | 96.4% |
| 売上原価 | 15,155 | 13,459 | △ 1,696 | 88.8% |
| 売上総利益 | 20,685 | 21,105 | 420 | 102.0% |
| 販売費一般管理費 | 15,221 | 14,830 | △ 390 | 97.4% |
| 運送費 | 492 | 492 | 0 | 100.1% |
| 宣伝費 | 56 | 73 | 16 | 129.3% |
| 促進費 | 703 | 579 | △ 124 | 82.4% |
| 研究開発費 | 4,337 | 3,869 | △ 467 | 89.2% |
| 管理費・その他 | 9,361 | 9,511 | 149 | 101.6% |
| 事業税(外形標準) | 270 | 305 | 34 | 112.8% |
| 営業利益 | 5,463 | 6,274 | 811 | 114.8% |
| (営業外損益) | | | | |
| 営業外収益 | 307 | 316 | 9 | 103.1% |
| 営業外費用 | 105 | 243 | 137 | 230.1% |
| 経常利益 | 5,665 | 6,347 | 682 | 112.1% |
| (特別損益) | | | | |
| 特別利益 | 146 | 0 | △ 146 | 0.3% |
| 特別損失 | 988 | 914 | △ 73 | 92.5% |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,823 | 5,433 | 610 | 112.7% |
| 法人税等 | 1,149 | 1,601 | 452 | 139.3% |
| 当期純利益 | 3,673 | 3,831 | 158 | 104.3% |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 15 | 11 | △ 4 | 74.4% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,657 | 3,819 | 162 | 104.4% |
| 減価償却費(有形・無形) | 2,691 | 2,921 | 230 | 108.6% |
| のれん償却額 | 502 | 496 | △ 6 | 98.7% |

セグメント別損益(営業利益)

| | 2019年3月期 通期実績 | 2020年3月期 通期実績 | 前期比 増減 | 前期比 比率 |
|--------------|------------------|------------------|-----------|-----------|
| バイオ産業支援 | 7,100 | 7,748 | 648 | 109.1% |
| 遺伝子医療 | 506 | 780 | 274 | 154.1% |
| その他(旧医食品バイオ) | △ 29 | - | 29 | - |
| 全社(共通) | △ 2,114 | △ 2,254 | △ 140 | - |
| 計 | 5,463 | 6,274 | 811 | 114.8% |

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

| | 2020年3月期 通期実績 | 2021年3月期 通期予想 | 前期比 増減 | 前期比 比率 |
|-----------------|------------------|------------------|-----------|-----------|
| (売上高) | | | | |
| 研究用試薬 | 24,840 | 23,788 | △ 1,051 | 95.8% |
| 理化学機器 | 1,242 | 1,178 | △ 64 | 94.8% |
| 受託サービス | 6,186 | 7,201 | 1,014 | 116.4% |
| 遺伝子医療 | 2,295 | 1,631 | △ 663 | 71.1% |
| 売上高計 | 34,565 | 33,800 | △ 765 | 97.8% |
| (営業損益) | | | | |
| 売上高 | 34,565 | 33,800 | △ 765 | 97.8% |
| 売上原価 | 13,459 | 12,999 | △ 459 | 96.6% |
| 売上総利益 | 21,105 | 20,800 | △ 305 | 98.6% |
| 販売費一般管理費 | 14,830 | 16,300 | 1,469 | 109.9% |
| 運送費 | 492 | 588 | 96 | 119.5% |
| 宣伝費 | 73 | 77 | 4 | 105.8% |
| 促進費 | 579 | 551 | △ 27 | 95.2% |
| 研究開発費 | 3,869 | 4,814 | 945 | 124.4% |
| 管理費・その他 | 9,511 | 9,975 | 464 | 104.9% |
| 事業税(外形標準) | 305 | 292 | △ 12 | 95.9% |
| 営業利益 | 6,274 | 4,500 | △ 1,774 | 71.7% |
| (営業外損益) | | | | |
| 営業外収益 | 316 | 231 | △ 85 | 73.0% |
| 営業外費用 | 243 | 131 | △ 112 | 53.9% |
| 経常利益 | 6,347 | 4,600 | △ 1,747 | 72.5% |
| (特別損益) | | | | |
| 特別利益 | 0 | 0 | 0 | - |
| 特別損失 | 914 | 653 | △ 261 | 71.4% |
| 税金等調整前当期純利益 | 5,433 | 3,946 | △ 1,487 | 72.6% |
| 法人税等 | 1,601 | 1,338 | △ 263 | 83.6% |
| 当期純利益 | 3,831 | 2,607 | △ 1,224 | 68.1% |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 11 | 7 | △ 4 | 65.3% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,819 | 2,600 | △ 1,219 | 68.1% |
| 減価償却費(有形・無形) | 2,921 | 3,232 | 310 | 110.6% |
| のれん償却額 | 496 | 477 | △ 18 | 96.3% |

※1 バイオ産業支援「その他」売上は、2021年3月期より「研究用試薬」に含めており、本表の2020年3月期実績は、当該変更を反映して組み替えております。

※2 2021年3月期より単一セグメントへ変更することにともない、連結業績予想のうち、セグメント別損益(営業利益)については、今回より記載を省略しております。